

ルーティング・ 必須パラメータと任意パラメータについて

必須パラメータ・・・ 通信時クエリパラメータがないと起動しない。

```
Route::get('/drills/{id}/edit','DrillsController@edit')->name('drills.edit');
```

任意パラメータ・・・ 通信時クエリパラメータがなくても起動する。

```
Route::get('/drills/{id?}/edit','DrillsController@edit')->name('drills.edit');
```

任意パラメータを使う際はデフォルト値を設定しておかないといけない。

ルーティング関係に関して

```
Route::get('/', function () {  
    return view('welcome');  
});
```

```
Auth::routes();
```

```
Route::get('/home', function index()  
{  
    return view(view:'home')  
})->name('home');
```

ルーティング関係の記入ルール

1.第二引数にメソッドを指定して

送信先を記入する.

```
Route::get('/home', function index()  
{  
    return view(view:'home')  
})->name('home');
```

2.第二引数にコントローラーを指定して送信先を記入する方法

```
Route::get('/home', 'index@contoller')->name('home');
```

#->(アロー関数)を使って指定している name('home')は

view ファイル内で href 属性を使う際のアクセス経路をつなぐ為の属性。

ここで指定したタグを押した場合そこから対応した name 属性のルーティングにアクセスできる。

make:auth 関係

```
Auth::routes();
```

vander/laravel/framework/src/Illuminate/Routing/Router.php

この中で定義されたルーティングが実行する。